

いーぶん

● 素敵なパートナーになるために ●

第23号

平成23(2011)年11月

特集 「DV」についてもっと知ろう



特集は、「DVについてもっと知ろう」です。

11月は「女性に対する暴力をなくす運動」期間(12日から25日。25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」)です。

今回は「配偶者からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)」について考えていきます。

「DV」についてもっと知ろう

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは

- ・配偶者や恋人など親しい関係にある、またはあった人から振るわれる一方的な暴力です。
- ・平成19年、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律が改正されています。
- ・配偶者暴力防止法においては、被害者を女性には限定していません。
しかし被害者は、多くの場合女性です。

暴力の実態 ~こんなこともDV?~

- ・からだへの暴力…殴る、蹴る、髪を引っ張る、刃物を突きつけたりして脅す
物を投げつける、引きずりまわす
- ・こころへの暴力…大声でどなる、人の前でバカにしたり、命令口調でものを言ったりする
無視する、死ぬと言って脅す、行動を監視する
- ・経済的な暴力……生活費を渡さない、働かせない、仕事を辞めさせる、借金を重ねる
- ・社会的な暴力……外出を制限する、親族・友人との付き合いを制限する
電話やメールを細かくチェックする
- ・性的暴力 ……… 嫌がっているのに性行為を強要する、避妊をしない、中絶を強要する

このような暴力を通して、相手を自分の思い通りに支配します。

DVでよくある疑問…

「DVって、夫婦喧嘩のことじゃないの？」

多くのDV事例では、さまざまな形態の暴力が一方的に、かつ、繰り返し行なわれています。これは対等な関係のもとで偶発的・一時に起こる「けんか」とは、まったく異なります。

「DV被害者は暴力を受けているのに、なぜ逃げないの？」

暴力から逃げ出すことは簡単ではありません。
DVの被害者は、加害者との関係や子どもの問題などの心の葛藤、生活の不安、強い恐怖感などから、暴力を受けたからといって容易には「逃げられない」状態になっています。

「DV加害者は粗暴な性格、アルコール依存症など特殊な人ではないの？」

DV加害者は、年齢、学歴、社会的地位で特定できません。むしろ表面的には普通の人であることが多いです。このようなタイプは、配偶者に対してのみ選択的に暴力を使い、罪の意識が希薄です。

配偶者や恋人からの暴力は、人権を著しく侵害する重大な問題です。

一人で悩まないでください!

自分が被害にあつていたら…

DVは家庭内の問題、個人の問題だからと自分で解決しようとしていませんか？
「自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」
「恥ずかしくて誰にも言えなかつたから」
でも、一人で悩まず、まずは相談してください。



周囲の人の被害に気づいたら…

家庭内のことと見過ごさず、いつもと違うな、様子がおかしいなと思ったら、声をかけてみましょう。
決して批判したりせず、相手の話をよく聞くことが大切です。
相談されたら、相談窓口を紹介しましょう。

お気軽にご相談ください

家庭内の不和、夫の暴力、結婚・離婚、男女問題等、女性の悩みごとについてのご相談に応じています。

女性の相談員が、あなたと一緒に考えます。
相談者の方のプライバシーは厳守されます。また、匿名での相談も可能です。
相談は無料です。

【一宮市女性悩みごと相談】

相談窓口：一宮庁舎1階 子育て支援課
日 時：月～金曜日 午前10時～午後4時30分
電話番号：0586-28-9149

- *祝日、12月29日～1月3日は休業します。
休業日についての詳細については、最新の市広報にてご確認ください。
- *先着受付順（予約なし）。
また、電話での相談も可能ですが、混雑時は来所相談の方を優先いたします。

【愛知県女性相談センター 女性悩みごと電話相談】

専用ダイヤル 052-962-2527
相談時間：月～金曜日 午前9時～午後9時
土・日曜日 午前9時～午後4時
祝日、年末年始は休み

面接相談（予約制）

電話相談の後、必要に応じて女性相談員が行います。
相談時間：火～日曜日 午前9時～午後5時（水曜日は午後8時30分まで）
月曜日、祝日、年末年始は休み

いーぶんネットワーク

市内で活躍する女性団体を紹介します。
第1回は「ガールスカウト愛知県第56団」です!

ガールスカウト愛知県第56団では、キャンプや奉仕活動を通じて、人と人とのつながりや思いやりを体感し、少女が将来より良い人格を持った社会人になるよう、人間性を培う目的で活動しています。主な活動行事は、キャンプ、一宮七夕祭奉仕、募金活動、老人保健施設訪問、クリスマス会、新年茶会、テーブルマナーなどです。

そのほかに、月に2回行われる集会では、スカウト(団員)やリーダーが提案した企画を行います。現在は世界に目を向け「貧困」をテーマにスチーナンなどを取り上げて勉強しています。また今年のリバーサイドフェスティバルでは「災害に備えよ常に」をテーマに、もし災害が起こったらどう対応するか、私たちに出来ることは何か、スカウト自身が調べた知識やガールスカウトで得た技術をまとめ展示しました。

スカウト活動は、社会に出てからその良さが分かります。なぜなら「女だから、それは男の仕事だからできません」などと考えず、自ら仕事に取り組むことのできる自立した女性を目指し活動するからです。また活動を通して生涯の友が得られることもあります。集会で共に学び、野外活動で協力して得た友情は何ものにも変えがたいものです。

現在私たちの団体は、全33名(リーダー・保護者委員15名、スカウト18名)です。本来は、小学校低学年、高学年、中学生、高校生と部門別で活動します。しかし少子化などの影響なのか、団員が減少傾向にあります。そこで合同で活動することが増えてきましたが、大家族のように年齢間で劳わりあうことができるという良い効果も出てきました。

代表の岩田さんは、「女性が力をつける…というのとは少し違います。男・女ではなく人間としての役割を行えるようにしたいのです」とおっしゃっていました。

活動に興味がある方は、下記にお問い合わせください。
岩田:0586-72-4663 主な活動場所:音羽三丁目 団本部
56団活動ブログ:「ガールスカウト愛知県56団」と検索ください。



男女共同参画推進セミナーを開催しました

「イキイキと輝くために」をテーマに6月25日(土)から隔週で4回行いました。日本福祉大学の後藤澄江教授には、「男女共同参画の現状と課題」について、ライフワースクリエイションの小島恭子代表には、「仕事も家庭も自分自身も楽しむワークライフバランス」について、相模女子大学の東珠実教授には、「男性が家庭や地域でイキイキと輝くために」について、弁護士の可児康則先生には、「DV被害の実態と支援」について、それぞれ経験談などを交えながら分かりやすく講演していただきました。また、参加者の方も熱心に受講される方が多く、大変好評でした。来年度以降も開催する予定ですので、ぜひ皆さんご参加ください。

セミナー参加者の声

- 今まで考えていたジェンダーの視点と違う視点で考えることができ勉強になりました。(第1回、男性、30代)
- 時間の効率=長さ×濃さはとても参考になりました。夫婦で参加してワークライフバランスについて話し合えて、いい時間になりました。(第2回、女性、30代)
- ワークショップがとても良かった。参加者の方と意見交換できて有意義でした。(第3回、女性、40代)
- DVの影響、加害者の特徴、保護命令の手続きなど初めて知る事が出来た。(第4回、男性、60代以上)

PRO STAFF

1回の蓄熱充電で、8時間あったかい!

**ポッカポッカの
節電グッズ**

座布団サイズ (47cm×42cm×6cm)、電源 AC100V

寒い室内に 冷える足元に アウトドアに

通販特別価格 18,900円 → 12,600円

商品ご購入は、下記URLまたは右のQRコードから 楽天市場「電気のりもの館e-shop」にアクセス!

<http://item.rakuten.co.jp/norimonokan/10000017/>

編集協力者／岡西 美子、横井 秀子、吉田 和江

伊藤 孝司、岩田 宏美

編集・イラスト協力者／後藤 明美

編集・発行／一宮市企画部企画政策課

〒491-8501 一宮市本町2-5-6

TEL:0586-28-8952

FAX:0586-73-9128

eメールアドレス kikakuseisaku@city.ichinomiya.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/>

*企画政策課のホームページでは、「いーぶん」のバックナンバーがご覧いただけます。

*「いーぶん」は一宮市で配布しています。

配布場所については企画政策課までお問い合わせください。

『いーぶん』
に対する、
ご意見等を
お寄せくだ
さい。